

世界の主な火山活動

平成 20 年（2008 年）8 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。このうち、顕著な活動が見られた主な火山は以下のとおり。

カサトチ（アメリカ）（図中A）

アラスカ火山観測所（Alaska Volcano Observatory）によると 7 日、噴火が発生し、噴煙の高さは最大 1 万メートルを越えた。この噴火により 10 日から 11 日にかけて、アラスカからアメリカ西海岸行きの旅客機が欠航となる等の影響が出ている。

（米国スミソニアン自然史博物館の G V P（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）

